

日本菌学会第55回大会(札幌)プログラム

主催：日本菌学会
日本菌学会会長 奥田 徹
期日：2011年9月8日(木) - 9月11日(日)
会場：〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学農学部 (9月10日)
〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目
北海道立道民活動センターかでの2.7 (9月11日)
大会事務局：北海道大学大学院農学研究院森林資源生物学研究室内
日本菌学会第55回大会事務局
大会会長 玉井 裕
〒060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
TEL:08022375597 (事務局専用) FAX:011(706)4136
E-mail:msj2011@for.agr.hokudai.ac.jp

日程：

2011年9月8日(木) 北海道大学

- 10:00-12:00 編集委員会 (農学部本館N13教室)
- 12:30-14:30 理事会 (農学部本館N12教室)
- 14:30-17:00 評議員会 (農学部本館N12教室)
- 18:00-20:00 合同懇親会 (大学構内レストラン エルム)

2011年9月9日(金) 札幌コンベンションセンター (札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1)

IUMS2011Sapporo, Mycology Symposium

- 14:00-16:00 Recent Research Progress on Early Diverging Fungi
- Their Evolution, Systematics and Diversity (Sapporo Convention Center, Room H)
Convener: Merlin White (USA), Satoshi Sekimoto (Canada)
 - 1) Phylogeny and evolution of early diverging Fungi
Satoshi Sekimoto (Canada)
 - 2) Phylogeny and systematics of trichomycetes and related early-diverging fungi
Merlin White (USA)
 - 3) Ecological roles of chytrids in aquatic food webs
Maiko Kagami (Japan)
 - 4) The Origin of Amphibian chytridiomycosis: Did it come from Japan?
Koichi Goka (Japan)
 - 5) Molecular analysis of sexual development in zygomycetes
Christine Schimek (Germany)
- 16:30-18:30 Phylogeography and Biogeography of Fungi (Sapporo Convention Center, Room H)
Convener: Kentaro Hosaka (Japan)
 - 1) Comparative biogeography of ecologically distinct, but closely related fungi:
a case study from Phallomycetidae
Kentaro Hosaka (Japan)
 - 2) Evolution analysis of yeast *Saccharomyces cerevisiae* based on rDNA ITS region
Chin-Jen Tien (Taiwan)
 - 3) Molecular evidences in support of the recent migration of a powdery mildew
(Erysiphaceae) of lilacs into Europe from Asia
Susumu Takamatsu (Japan)
 - 4) Molecular phylogeny and evolutionary biogeography of true morels in the
Northern Hemisphere, with an emphasis on the high diversity of Chinese species
Zhuliang Yang (China)
 - 5) Fungal diversity in deep-sea methane cold-seep ecosystems
Yuriko Nagano (Japan)

* IUMS2011Sapporo には別途参加申込が必要となります。

2011年9月10日(土) 北海道大学農学部

- 8:20— 受付(1階:会議室)
- 9:00—10:00 総会(4階:大講堂)
- 10:00—11:30 各賞授与式および受賞講演(4階:大講堂)
- 11:30—12:45 昼食・休憩
- 12:45—17:15 一般講演(1階:A会場(N11教室)、2階:B会場(N21教室)、3階C会場(N31教室))
- 18:00—20:00 懇親会(札幌京王プラザホテル:札幌市中央区北5条西7丁目2-1)

2011年9月11日(日) 北海道立道民活動センターかでの2.7

- 8:45— 受付(1階:110研修室)
- 9:00—13:00 一般講演(4階:A会場(大会議室)、7階:B会場(720研修室)、7階C会場(730研修室))
- 13:00—15:00 菌類観察会企画講演(4階:A会場(大会議室))

日本菌学会第55回大会（札幌）プログラム

9月10日（土）北海道大学農学部

時刻	総会・各賞授与式・受賞講演会場（大講堂）
9:00	総会
10:00	日本菌学会各賞授与式、名誉会員証および功労会員証授与式
10:30	<p>受賞者講演</p> <p>日本菌学会賞 座長：奥田 徹（玉川大学）</p> <p>S1 「アジア産多孔菌類の分類学的研究」 服部 力（森林総合研究所関西支所）</p> <p>日本菌学会奨励賞 座長：金城典子（東京医科歯科大学）</p> <p>S2 「外生菌根菌オニイグチ属の隠蔽種と宿主特異性の解明」 佐藤博俊（森林総合研究所関西支所）</p>
11:30	昼食・休憩

9月10日（土）北海道大学農学部

時刻	A会場（北棟1階N11教室）	B会場（北棟2階N21教室）	C会場（北棟3階N31教室）
12:45	<p>座長：小林孝人</p> <p>A1 日本産マツカサキノコ属菌3種の分類学的研究 *中島淳志・出川洋介（筑波大生命環境）</p>	<p>座長：稲葉茂樹</p> <p>B1 日本産 <i>Conidiobolus</i> 属菌（ハエカビ目）の系統分類(1) 高温性 <i>Conidiobolus</i> 属菌の系統学的位置 *藤原恵利子¹⁾・三川隆¹⁾・矢口貴志²⁾・長谷川美幸¹⁾・池田文昭¹⁾（¹⁾三菱化学メディエンス；²⁾千葉大・真菌センター）</p>	<p>座長：小林久泰</p> <p>C1 北海道襟裳岬海岸においてエゾシカとエゾヤチネズミが運搬しているクロマツの外生菌根菌 *橋本靖・島本蘭（帯畜大生命）</p>
13:00	<p>A2 北日本産アメリカガサ科菌類に関する研究 5. アメリカガサ属の1新種およびアカヤマタケ属の2新種について *工藤伸一¹⁾・長澤栄史²⁾ （¹⁾青森市戸山；²⁾菌茸研究所）</p>	<p>B2 日本産ヘリコケファルム科 *出川洋介（筑波大菅平）</p>	<p>C2 トガサワラの外生菌根菌相 *乾美浪¹⁾・乾久子¹⁾・菊地享一¹⁾・木村全邦²⁾（¹⁾奈教大教育；²⁾川上村源流館）</p>
13:15	<p>A3 アジア産 <i>Polyporus</i> 属 Favolous グループの分類学的検討について *早乙女梢¹⁾・服部力²⁾ （¹⁾鳥大農学部；²⁾森林総研関西）</p>	<p>B3 フタバコカゲロウ幼虫から得られたレゲリオミケス科の一種について *佐藤大樹（森林総研）</p>	<p>C3 アベマキの優占する広葉樹林の外生菌根菌相 *菊地享一・吉岡広美・磯部香・堀田まりな（奈教大教育）</p>
13:30	<p>A4 アンズタケ目きのこにおける dehydrocrepenynic acid の存在と分類 *広井勝（郡山女子大学）</p>	<p>B4 海産有毒プランクトンに寄生するツボカビについて *山口峰生¹⁾・小池香苗²⁾・坂本節子¹⁾ （¹⁾瀬戸内海区水研；²⁾広島大）</p>	<p>C4 ヒノキ人工林に生息する外生菌根菌群集 *松田陽介¹⁾・高野唯子²⁾・島田博匡³⁾・山中高史⁴⁾・伊藤進一郎¹⁾（¹⁾三重大院生資；²⁾三重大生資；³⁾三重県林業研；⁴⁾森林総研）</p>
13:45	<p>座長：保坂健太郎</p> <p>A5 日本産 <i>Hydnotrya</i> (クルミタケ属) の分子系統解析について *大前宗之¹⁾・折原貴道²⁾³⁾・前川二太郎⁴⁾ （¹⁾鳥取大院農；²⁾神奈川県博；³⁾鳥取大院連農；⁴⁾鳥取大農）</p>	<p>座長：出川洋介</p> <p>B5 One New and One Re-Defined Species of <i>Phytophythium</i> in Japan *Baten Md. Abdul¹⁾, K. Hotta¹⁾, H. Suga²⁾, K. Kageyama¹⁾. (¹⁾River Basin Research Center, Gifu Univ. ²⁾Life Science Research Center, Gifu Univ.)</p>	<p>座長：橋本 靖</p> <p>C5 ツツジ科ドウダンツツジ属植物の菌根形成 *小長谷啓介・松田陽介・伊藤進一郎（三重大院生資）</p>
14:00	<p>A6 ヤマイグチ属 <i>Leccinum</i> に近縁なシクエストレート菌の2新属 *折原貴道¹⁾²⁾・T. Lebel³⁾・M. E. Smith⁴⁾・大前宗之⁵⁾・前川二太郎⁶⁾（¹⁾神奈川県博；²⁾鳥取大院連農；³⁾Nat. Herb. Vic., Royal Bot. Gard. Melbourne；⁴⁾Biol. Dep., Duke Univ.；⁵⁾鳥取大院農；⁶⁾鳥取大農）</p>	<p>B6 <i>Pythium irregulare</i> の分類学的位置付けの再評価 *堀田佳祐¹⁾・景山幸二¹⁾・千田昌子¹⁾・本橋慶一¹⁾²⁾・須賀晴久³⁾（¹⁾岐大流域研セ；²⁾東農大地域環；³⁾岐大生命科学研セ）</p>	<p>C6 宿主植物根が外生菌根菌の生育に及ぼす影響 *足立亜衣・加瀬谷泰介（東洋食品研究所）</p>

9月10日(土) 北海道大学農学部

時刻	A会場(北棟1階N11教室)	B会場(北棟2階N21教室)	C会場(北棟3階N31教室)
14:15	<p>A7 アカキクラゲ綱の形態進化と系統を反映した分類体系の構築 *白水貴¹⁾・廣瀬大²⁾・霜村典宏¹⁾ (¹⁾鳥取大農;²⁾日本大薬)</p>	<p>B7 <i>Iponoea</i> 属植物白さび病菌の寄生性と分子系統 *佐藤豊三¹⁾・埋橋志徳美²⁾ (¹⁾生物研;²⁾AAFC カナダ)</p>	<p>C7 マツタケ菌糸体の形態変化を誘導する培地成分 *田崎徳也¹⁾・森智夫²⁾・近藤隆一郎²⁾ (¹⁾九大院生資環;²⁾九大院農)</p>
14:30	<p>A8 フジウスタケおよびその近縁種の分子系統分類学的研究 *安藤洋子¹⁾・長澤栄史²⁾・早乙女梢³⁾・中桐昭³⁾・前川二太郎³⁾ (¹⁾鳥取大連農;²⁾菌草研;³⁾鳥取大農)</p>	<p>B8 日本のきのこ栽培農家から分離された <i>Trichoderma</i> 属について *矢吹俊裕¹⁾・土屋有紀²⁾³⁾・宮崎和弘⁴⁾・金廣達也¹⁾・奥田徹³⁾ (¹⁾玉川大院農;²⁾榊ハイファジェネシス;³⁾玉川大学学研;⁴⁾森林総研九州)</p>	<p>C8 <i>n</i>-酪酸とコナラ属の根によるバカマツタケ胞子の発芽促進 *河合昌孝¹⁾・山原美奈¹⁾・太田明²⁾・田中千尋³⁾ (¹⁾奈良県森技セ;²⁾滋賀県森林セ;³⁾京大農)</p>
14:45	<p>座長: 折原貴道 A9 <i>Trichaster melanocephalus</i> (ヒメツチグリ目, ヒメツチグリ科) の系統学的位置 *糟谷大河¹⁾・保坂健太郎²⁾・宇野邦彦²⁾・柿島真¹⁾ (¹⁾筑波大院生命環境;²⁾国立科学博物館)</p>	<p>座長: 細矢 剛 B9 キトラ古墳および高松塚古墳から分離された針状体菌類のアイデンティティ, 炭酸カルシウム溶解能および生物劣化との関わり *喜友名朝彦¹⁾・安光得¹⁾²⁾・木川りか³⁾・佐野千絵³⁾・三浦定俊³⁾・杉山純多⁴⁾ (¹⁾テクノスルガ・ラボ NCIMB;²⁾理研 JCM;³⁾東京文化財研究所;⁴⁾テクノスルガ・ラボ千葉分室)</p>	<p>座長: 松田陽介 C9 マツタケ菌のアカマツへの効率的な接種法開発の試み *小林久泰¹⁾・寺崎正孝¹⁾・山田明義²⁾ (¹⁾茨城県林技セ;²⁾信州大農)</p>
15:00	<p>A10 <i>Xylobolus spectabilis</i> の分子系統解析に基づく分類学的位置づけ *山本絵里¹⁾・前川二太郎²⁾・白水貴²⁾・早乙女梢²⁾・中桐昭²⁾ (¹⁾鳥取大院農;²⁾鳥取大農)</p>	<p>B10 かび付け成熟型チーズの生産に用いられる <i>Penicillium roqueforti</i> の遺伝的変異 秋山綾乃¹⁾・広瀬大¹⁾・*小川吉夫¹⁾・一戸正勝²⁾ (¹⁾日本大薬;²⁾東京家政大)</p>	<p>C10 マツタケ近縁種のコナラ, ウバメガシおよびアカマツへの接種による菌根形成 *山中高史¹⁾・太田祐子¹⁾・今整実希²⁾・河合昌孝³⁾・太田明⁴⁾ (¹⁾森林総研;²⁾宮城林技セ;³⁾奈良森技セ;⁴⁾滋賀森林セ)</p>
15:15	<p>A11 謎のアフリカ固有の担子菌 (<i>Broomeia</i>) の系統位置 *保坂健太郎¹⁾・糟谷大河²⁾・宇野邦彦¹⁾ (¹⁾国立科学博物館;²⁾筑波大院生命環境)</p>	<p>B11 東京都土壌由来 <i>Simplicillium</i> 属について *野中健一¹⁾・海淵寛²⁾・塩見和朗¹⁾²⁾・供田洋³⁾・高橋洋子¹⁾²⁾・大村智¹⁾・増間稜郎¹⁾²⁾・(¹⁾北里大生命研;²⁾北里大院感染制御;³⁾北里大薬)</p>	<p>C11 ツガ・コメツガとマツタケ菌との共生関係 *竹内嘉江¹⁾・松下範久²⁾ (¹⁾長野県林総セ;²⁾東大院農)</p>
15:30	<p>A12 西表島で採集された担子地衣類の新種 <i>Lepidostroma</i> sp. について *彌永このみ¹⁾・須原弘登²⁾・前川二太郎³⁾・白水貴³⁾・早乙女梢³⁾・中桐昭³⁾ (¹⁾鳥取大院連農;²⁾宮崎県;³⁾鳥取大農)</p>	<p>B12 <i>Dinemasporium</i> 属およびその関連属の分類学的再検討 *橋本陽¹⁾・佐藤玄樹¹⁾・松田考広¹⁾・平山和幸¹⁾²⁾³⁾・田中和明¹⁾ (¹⁾弘前大農生;²⁾岩手連大;³⁾学振特別研究員)</p>	<p>C12 テングタケ属タマゴタケ節の菌根苗順化と分子系統解析 *遠藤直樹・山田明義 (信大農)</p>
15:45	<p>座長: 吹春俊光 A13 初学者のためのきのこ検索カードの製作 *辻山彰一¹⁾・辻山駒子²⁾・井ノ瀬利明³⁾・酒井健雄⁴⁾・小堀栄二⁵⁾ (¹⁾京都府大生環;²⁾関西菌類談話会;³⁾菌類懇話会;⁴⁾大手前栄養学院)</p>	<p>座長: 佐藤豊三 B13 <i>Distocercospora</i> 属の分類学的位置づけと海流分散 *中島千晴 (三重大院生資)</p>	<p>座長: 小長谷啓介 C13 次世代シーケンサーを用いたスタジオ落葉内の外生菌根菌外部菌糸の検出 *松岡俊将¹⁾・阪口瀬理奈¹⁾・伊藤公一¹⁾・矢澤重信²⁾・西村理²⁾・広瀬大³⁾・大園享司¹⁾ (¹⁾京大生環研;²⁾京大院理;³⁾日大薬)</p>
16:00	<p>A14 大阪市立自然史博物館へ移管された本郷次雄氏標本庫 Hongo Herbarium の標本について (予報) *佐久間大輔・今村彰生 (大阪市立自然史博物館)</p>	<p>B14 複数遺伝子を用いたヒアロスキフィア科の分子系統学的研究 *細矢剛¹⁾・Han JaeGu²⁾・Sung GiHo¹⁾・平山裕美子¹⁾・保坂健太郎¹⁾・Shin HyeonDong²⁾ (¹⁾国立科学博物館;²⁾Korea Univ.)</p>	<p>C14 次世代シーケンサーで明らかにする亜熱帯林内生菌の超多様性 *阪口瀬理奈¹⁾・松岡俊将¹⁾・伊藤公一¹⁾・広瀬大²⁾・矢澤重信¹⁾・西村理¹⁾ (¹⁾京大;²⁾日本大薬)</p>
16:15	<p>A15 四高時代キノコ蠟模型の再発見 河原栄¹⁾・佐久間大輔²⁾・古畑徹³⁾・*赤石大輔⁴⁾ (¹⁾金沢大医薬保健;²⁾大阪市立自然史博物館;³⁾金沢大資料館;⁴⁾能登里山自然学校)</p>	<p>B15 ヘテロタリック <i>Neosartorya</i> の1新種とその子のう胞子から発芽生育した集落のアーナルモルフの多様性 *松澤哲宏¹⁾・矢口貴志¹⁾・堀江義一¹⁾・五ノ井透¹⁾・P. Abliz²⁾・G. Takaki³⁾ (¹⁾千葉大真菌センター;²⁾新疆医大;³⁾UNICAP Brazil)</p>	<p>C15 次世代シーケンサーによる種子伝染性糸状菌エンドファイト, <i>Neotyphodium occultans</i> に感染したライグラス子房での遺伝子発現解析 (mRNA-seq) の試み *菅原幸哉¹⁾・P. Nagabhyru²⁾・R. D. Dinkins²⁾・C. L. Schardl²⁾・J. W. Jaromczyk²⁾・J. Liu²⁾・荒川明¹⁾・柴卓也³⁾・岡部郁子¹⁾・月星隆雄¹⁾ (¹⁾畜産草地研;²⁾ケンタッキー大;³⁾中央農総研センター)</p>

9月10日(土) 北海道大学農学部

時刻	A会場(北棟1階N11教室)	B会場(北棟2階N21教室)	C会場(北棟3階N31教室)
16:30	<p>座長: 佐久間大輔 A16 筑波大学およびその周辺で採集したきのこ類および地衣類の放射性物質濃度 *阿部淳一¹⁾・保坂健太郎²⁾・大村嘉人²⁾・糟谷大河¹⁾・松本宏¹⁾・柿嶋真¹⁾ (1) 筑波大院生命環境; 2) 国立科博)</p>	<p>座長: 佐藤大樹 B16 国立科学博物館標本庫から見出された <i>Lambertella</i> 3 試料についての分類学的検討 *趙彦傑¹⁾・細矢剛²⁾・柿嶋真¹⁾ (1) 筑波大院生命環境; 2) 国立科学博物館)</p>	<p>座長: 岡根 泉 C16 アリ植物 <i>Macaranga bancana</i> のドマチアから出現する菌類の多様性 *長尾侑架¹⁾・大園享司¹⁾・広瀬大²⁾ (1) 京都大院理; 2) 日本大薬)</p>
16:45	<p>A17 基質から直接子実体を発生するガマノホタケ科菌の増殖温度域から推定される新たな生活史の過程 *星野保^{1,2)}・矢島由佳¹⁾・出川洋介³⁾・久米篤⁴⁾ (1) 産総研; 2) 北大院生命; 3) 筑波大菅平; 4) 九大北演)</p>	<p>B17 ブルネイの森林土壌から分離されたアナモルフ菌(コウジカビ目)の1菌種 *鶴海泰久¹⁾・上條知昭¹⁾・鈴木里江子¹⁾・Mohammad Rozizan bin Mohd Maslin²⁾・Haji Saidin bin Salleh²⁾・安藤勝彦¹⁾ (1) NITE-BRC; 2) ブルネイ産業一次資源省)</p>	<p>C17 シキミタマハエの共生菌 <i>Botryosphaeria dothidea</i> はゴールから伝播されているのか? 一分生子の形態と菌糸の成長速度の比較 *小舟瞬¹⁾・升屋勇人²⁾・梶村恒¹⁾ (1) 名大院生命農; 2) 森林総研)</p>
17:00	<p>A18 中国北京市郊外土壌から分離されたハラタケ目アンモニア菌の未知1種 *吹春俊光¹⁾・清水公德²⁾・李若瑜³⁾・J. K. Raut⁴⁾・山越少織⁵⁾・堀江義一²⁾・金城典子⁶⁾ (1) 千葉県立中央博; 2) 千葉大真菌センター; 3) 北京大学第一病院; 4) Mount Everest College, Nepal; 5) 長野県安曇野市穂高有明; 6) 東京医科歯科大)</p>	<p>B18 クワガタナカセに寄生するラブルベニア目菌類 *升屋勇人・岡部貴美子・神崎菜摘 (森林総研)</p>	<p>C18 ノーライト法による菌根性担子菌の凍結保存法の開発 *佐藤真則¹⁾・資延淳二¹⁾・中桐昭²⁾ (1) NITE バイオ特許; 2) 鳥取大農)</p>
18:00	懇親会(京王プラザホテル)		

9月11日(日) 北海道立道民生活センター・かでの2.7

時刻	A会場(4階大会議室)	B会場(7階720研修室)	C会場(7階730研修室)
9:00	<p>座長：宮本敏澄 A19 倒木の腐朽型が倒木上に発生する変形菌相に与える影響 *深澤遊(東北大農)</p>	<p>座長：玉井 裕 B19 ウリ類炭疽病菌 <i>Colletotrichum orbiculare</i> の体細胞染色体と核型 *多賀正節¹⁾・田中薫²⁾・久保康之²⁾ (1)岡山大院自然科学; 2)京都府大院生命環境)</p>	<p>座長：青木孝之 C19 広義の <i>Sclerotinia</i> 属における <i>Sclerotinia borealis</i> の種形質について *斉藤泉^{1),3)}・O. B. Tkachenko²⁾・国永史朗¹⁾ (1)北海道医療大; 2)ロシア科学アカデミー中央植物園; 3)NPO 法人北方菌類フォーラム)</p>
9:15	<p>A20 カバノキ科樹木の葉に見いだされる菌類エンドファイトの多様性 *大園享司¹⁾・升屋勇人²⁾ (1)京大生態研セ; 2)森林総研)</p>	<p>B20 四分子分析によるシイタケのセントロメアマッピング *宮崎和弘¹⁾・白石進²⁾ (1)森林総研九州; 2)九大農学研究院)</p>	<p>C20 <i>Brasiliomyces</i> 属うどんこ病菌にみられる(亜)熱帯地域への新規適応戦略 *高松進¹⁾・Jamjan Meeboon²⁾・Chaiwat To-anun²⁾ (1)三重大院生資; 2)Chiangmai Univ.)</p>
9:30	<p>A21 国内亜熱帯林におけるクロサイワイタケ科内生菌の多様性-気候帯間比較による評価- *池田あずみ¹⁾・広瀬大²⁾・松岡俊将¹⁾・大園享司¹⁾ (1)京大・生態研セ; 2)日大・薬)</p>	<p>B21 AFLP マーカーに基づくエリノギ (<i>Pleurotus eryngii</i>) の遺伝連鎖地図および孢子欠損性変異領域の座乗部位 *奥田康仁¹⁾・小島靖²⁾・村上重幸³⁾・福政幸隆³⁾・松本晃幸¹⁾ (1)鳥取大農; 2)奈良県森技セ; 3)菌茸研)</p>	<p>C21 Two new species of <i>Brasiliomyces</i> (Erysiphales, Ascomycota) from Thailand *Jamjan Meeboon¹⁾, Chaiwat Toa-nun²⁾, Rangsi Divarangkoon²⁾, Susumu Takamatsu¹⁾ (1)Grad. Sch. of Biores., Mie Univ.; 2)Fac. of Agr., Chiangmai Univ.)</p>
9:45	<p>A22 落葉落枝混合が分解速度と微生物量におよぼす影響 *折谷美和子・中森泰三・金子信博(横浜国大)</p>	<p>B22 <i>Agaricus brasiliensis</i> 由来 Polyphenoloxidase (PPO) 類のクローニングとタンパク質発現 *松本明子¹⁾・赤沼哲史²⁾・元井益郎¹⁾・大野尚仁¹⁾ (1)東京薬大薬; 2)東京薬大生命)</p>	<p>座長：廣岡裕史 C22 分子系統解析に基づくプレオマッサリア科菌類の分類学的再検討 *本田和幸¹⁾・上山菜亜紗¹⁾・平山和幸¹⁾²⁾³⁾・Mel'nik V. A. ⁴⁾・田中和明¹⁾ (1)弘前大農生; 2)岩手連大; 3)学振特別研究員; 4)Komarov Botanical Institute)</p>
10:00	<p>座長：大園享司 A23 PCR-DGGE 法による竹材分解菌の解析 *田中栄爾¹⁾・塩野奈月¹⁾・村田沙織¹⁾・田中千尋²⁾ (1)石川県立大; 2)京大院農)</p>	<p>座長：宜寿次盛生 B23 マイタケをモデルとしたキノコ栽培へのゲノミクスアプローチ *倉橋敦¹⁾・佐藤真之¹⁾²⁾³⁾・西堀耕三¹⁾・藤森文啓³⁾ (1)雪国まいたけ研究開発; 2)ハイファジェネシス; 3)東京家政大環境教育)</p>	<p>C23 広義 <i>Massarina eburnea</i> の分類学的再検討 *田中和明¹⁾・平山和幸¹⁾²⁾³⁾ (1)弘前大農生; 2)岩手連大; 3)学振特別研究員)</p>
10:15	<p>A24 竹林の伐採に伴うきのこ相の変化に関する研究 *八島武志¹⁾・江崎功二郎¹⁾・能勢育夫²⁾ (1)石川県林試; 2)元石川県林試)</p>	<p>B24 マツタケ菌体外に生産されるトレハラーゼの精製 *楠田瑞穂¹⁾・上田光宏¹⁾・白坂憲章²⁾・宮武和孝¹⁾・寺下隆夫²⁾ (1)大阪府大生資循環工研; 2)近大農)</p>	<p>C24 分子系統解析と形態比較に基づく <i>Lentithecium</i> 属およびその関連菌の分類学的検討 *平山和幸¹⁾²⁾³⁾・田中和明¹⁾ (1)弘前大農生; 2)岩手連大; 3)学振特別研究員)</p>
10:30	<p>A25 東南アジアにおけるアカシア植林が多孔菌類の群集構造に及ぼす影響 *山下聡¹⁾・吉村剛²⁾・本田与一²⁾・服部武文²⁾・土居修一³⁾・服部力⁴⁾ (1)京大地球環境; 2)京大生存研; 3)筑波大生命環境; 4)森林総研関西)</p>	<p>B25 マツタケの菌糸体生育に及ぼすラクトースの影響とβ-ガラクトシダーゼ活性 *亀井健吾¹⁾・楠田瑞穂²⁾・小西康仁³⁾・白坂憲章¹⁾・寺下隆夫¹⁾ (1)近大農; 2)大阪府大生資循環工研; 3)夙川学院短大家政)</p>	<p>座長：山岡裕一 C25 スギこぶ病菌の所属再検討 *安藤裕萌¹⁾・本橋慶一²⁾・矢口行雄²⁾ (1)東農大院農; 2)東農大地域環境)</p>
10:45	<p>座長：辻山彰一 A26 九州に産するケンボウズタケ属菌について *村上康明¹⁾・砂田洋一²⁾・浅井郁夫³⁾・寺嶋芳江⁴⁾ (1)大分県農林水研セ; 2)大分県佐伯市; 3)埼玉県川口市; 4)琉球大熱生研)</p>	<p>B26 エノキタケ由来グルタミン酸デカルボキシラーゼの性質 *吉田敬洋・寺下隆夫・白坂憲章(近大農)</p>	<p>C26 ネクトリア科における分生子果の多様性とその進化 *廣岡裕史^{1),3)}・D. M. Walker²⁾・A. Y. Rossmann¹⁾・G. J. Samuels¹⁾・P. Chaverri³⁾ (1)USDA-ARS; 2)Rutgers Univ.; 3)Maryland Univ.)</p>
11:00	<p>A27 <i>Hohenbuehelia lividula</i> (Berk. & M. A. Curtis) Neda & Yoshim. Doi の分布について *根田仁(森林総研きのこ微生物)</p>	<p>座長：米山彰造 B27 トキイロヒラタケ (<i>Pleurotus salmoneostramineus</i> L. Vass) 由来色素成分の再評価 *白坂憲章・山口裕加・寺下隆夫(近大院農)</p>	<p>C27 Taxonomic evaluation of <i>Melampsora</i> species on willows in China inferred from morphology and rDNA phylogeny *P. ZHAO¹⁾, C. M. TIAN²⁾, Y. J. YAO³⁾, Q. WANG⁴⁾, M. KAKISHIMA¹⁾ (1)Grad. Sch. of Life & Env. Sci., Univ. of Tsukuba; 2)Beijing For. Univ.; 3)Inst. of Microbiol., CAS, China; 4)Jilin Agr. Univ.)</p>

9月11日(日)北海道立道民生活センター・かでの2.7

時刻	A会場(4階大会議室)	B会場(7階720研修室)	C会場(7階730研修室)
11:15	<p>A28 南西諸島のオヒルギに定着するツブキクラゲにみられる遺伝的変異と分布パターン *広瀬大¹⁾・白水貴²⁾ (¹⁾日本大薬;²⁾鳥取大農)</p>	<p>B28 麹菌の生産するウロキナーゼ阻害物質 *岡村和紀・寺下隆夫・白坂憲章(近大農)</p>	<p>C28 ヒラタケおよびシイタケほだ木に発生した <i>Hypocrea</i> sp. の形態学および分子生物学的研究 *金昌宣¹⁾・白水貴²⁾・早乙女梢²⁾・中桐昭²⁾・前川二郎²⁾(¹⁾鳥取大院連農;²⁾鳥取大農)</p>
11:30	<p>座長: 中桐 昭 A29 スピッツベルゲン島で分離された低温菌 <i>Trichoderma polysporum</i> の成分研究 *加茂美唯¹⁾・板橋武史¹⁾・河合賢一¹⁾・東條元昭²⁾・星野保^{3,4)}・細江智夫¹⁾(¹⁾星薬大;²⁾大阪府大生環;³⁾産総研;⁴⁾北大生命)</p>	<p>B29 シイタケ菌床栽培における子実体および菌床のアミノ酸分析 *前川遼¹⁾・森智夫²⁾・近藤隆一郎²⁾ (¹⁾九大院生資環;²⁾九大院農)</p>	<p>座長: 徳田佐和子 C29 岩手県の栽培ウルシ林で採集された紫紋羽病菌, <i>Helicobasidium</i> 属3種 *中村仁¹⁾・佐々木厚子¹⁾・相川拓也²⁾・市原優²⁾・田端雅雄³⁾(¹⁾農研機構果樹研;²⁾森林総研東北;³⁾森林総研)</p>
11:45	<p>A30 浴室で見られるカビの世界的分布とそのルーツ *濱田信夫(大阪市立環境科学研究所)</p>	<p>B30 キノコ類の溶血タンパク質, ヘモリンの分布と特徴 *宮入一夫^{1,2)}・大澤佑斗¹⁾・白戸千裕¹⁾・鈴木義孝²⁾(¹⁾弘前大農生命;²⁾白神キノコ)</p>	<p>C30 カイメンタケを接種したカラマツ生立木材内における2年間の菌糸進展過程 *山口岳広(森林総研北海道)</p>
12:00	<p>A31 建物のコンクリート表面に生えるカビについて *齊藤智(竹中工務店技研)</p>	<p>座長: 白坂憲章 B31 <i>Trichoderma</i> 属の共培養による化合物生産に関する研究 *海淵寛¹⁾・野中健一²⁾・森美穂子^{1, 2)}・塩見和朗²⁾・高橋洋子^{1, 2)}・大村智²⁾・増間碌郎^{1, 2)} (¹⁾北里大院感染制御・²⁾北里大生命研)</p>	<p>C31 落葉分解性担子菌アオキオチバタケによるアオキへの病原性 *大坪(小出)奏¹⁾・赤堀千里²⁾・原田幸雄³⁾ (¹⁾神奈川県博;²⁾神奈川県博友の会;³⁾弘前大)</p>
12:15	<p>座長: 玉井 裕 A32 きのご食性トビムシ <i>Ceratophysella denticulata</i> のアマニチンおよびイボテン酸耐性 *中森泰三・金子信博(横浜国大)</p>	<p>B32 タケ類てんぐ巣病菌 <i>Aciculosporium take</i> の二次代謝産物の研究 *村木沙織¹⁾・中嶋貴子¹⁾・板橋武史¹⁾・河合賢一¹⁾・細江智夫¹⁾・田中栄爾²⁾ (¹⁾星薬大;²⁾石川県立大)</p>	<p>座長: 中島千晴 C32 特異的プライマーを用いたPCR解析によるサクラソウに寄生するクロコ菌の植物内での挙動の解明 *紙谷幸子¹⁾・大澤良²⁾・柿蔭眞^{1,2)} (¹⁾筑波大院教育;²⁾筑波大院生命環境)</p>
12:30	<p>A33 耐熱性試験における <i>Byssoschlamys</i> 子嚢胞子懸濁液の調製と耐熱性 *大田聖佳・上田成一(長崎県立大大学院)</p>	<p>B33 エピファイト <i>Heteroepichloë sasae</i> の二次代謝産物の研究 *篠遠孝行¹⁾・坪井公志¹⁾・板橋武史¹⁾・河合賢一¹⁾・細江智夫¹⁾・田中栄爾²⁾ (¹⁾星薬大;²⁾石川県立大)</p>	<p>C33 チャ炭疽病に対する耐病性個体選抜のための人工接種方法 *外側正之・山本香奈恵・斎藤武範・鈴木康孝(静岡農技研茶研センター)</p>
12:45		<p>B34 ムギ類葉面から分離された真菌からの新規揮発性抗菌物質生産菌の選抜 *小坂橋基夫・對馬誠也(農環研)</p>	<p>C34 アスパラガスのAMF共生下における耐病性並びに変動遊離アミノ酸が立枯病菌増殖に及ぼす影響 *岡田朋大¹⁾・松原陽一²⁾ (¹⁾岐阜大院連合農学;²⁾岐阜大応用生物科学)</p>
13:00	菌類観察会企画講演(A会場:4階大会議室)		

大会講演座長一覧

農学部4階大講堂

日本菌学会賞受賞講演 (S1)

奥田 徹

日本菌学会奨励賞受賞講演 (S2)

金城 典子

一般講演座長一覧

A会場 (農学部1階N11教室)		B会場 (農学部2階N21教室)		C会場 (農学部3階N31教室)	
座長名	時間	演題番号	座長名	時間	演題番号
小林孝人	12:45~13:45	A1~A4	稲葉茂樹	12:45~13:45	B1~B4
保坂健太郎	13:45~14:45	A5~A8	出川洋介	13:45~14:45	B5~B8
折原貴道	14:45~15:45	A9~A12	細矢 剛	14:45~15:45	B9~B12
吹春俊光	15:45~16:30	A13~A15	佐藤豊三	15:45~16:30	B13~B15
佐久間大輔	16:30~17:15	A16~A18	佐藤大樹	16:30~17:15	B16~B18
A会場 (かでの2.7 4階大会議室)		B会場 (かでの2.7 7階720研修室)		C会場 (かでの2.7 7階730研修室)	
宮本敏澄	9:00~10:00	A19~A22	玉井 裕	9:00~10:00	B19~B22
大園享司	10:00~10:45	A23~A25	宜寿次盛生	10:00~11:00	B23~B26
辻山彰一	10:45~11:30	A26~A28	米山彰造	11:00~12:00	B27~B30
中桐 昭	11:30~12:15	A29~A31	白坂憲章	12:00~13:00	B31~B34
玉井 裕	12:15~12:45	A32~A33			

9月

10日

(土)

9月

11日

(日)

(日)

演題番号

C1~C4

C5~C8

C9~C12

C13~C15

C16~C18

C19~C21

C22~C24

C25~C28

C29~C31

C32~C34

座長名

小林久泰

橋本 靖

松田陽介

小長谷啓介

岡根 泉

青木孝之

廣岡裕史

山岡裕一

徳田佐和子

中島千晴

時間

12:45~13:45

13:45~14:45

14:45~15:45

15:45~16:30

16:30~17:15

9:00~9:45

9:45~10:30

10:30~11:30

11:30~12:15

12:15~13:00

演題番号

B1~B4

B5~B8

B9~B12

B13~B15

B16~B18

B19~B22

B23~B26

B27~B30

B31~B34

座長名

稲葉茂樹

出川洋介

細矢 剛

佐藤豊三

佐藤大樹

玉井 裕

宜寿次盛生

米山彰造

白坂憲章

時間

12:45~13:45

13:45~14:45

14:45~15:45

15:45~16:30

16:30~17:15

9:00~10:00

10:00~11:00

11:00~12:00

12:00~13:00

演題番号

C1~C4

C5~C8

C9~C12

C13~C15

C16~C18

C19~C21

C22~C24

C25~C28

C29~C31

C32~C34

大会案内

1. 受付

事前登録参加者、当日参加者、招待参加者、いずれの方も必ず受付で手続きを行ってください。受付は9月10日(土)は8:20から農学部1階会議室で、9月11日(日)は8:45から道民活動センター1階110研修室で行います。

当日参加費は以下の通りです。

◆大会参加費(講演要旨集代を含む)

通常会員	8,000円
学生会員	6,000円
非会員	9,000円

◆懇親会参加費

通常会員及び非会員	7,000円
学生会員	4,000円

◆講演要旨集のみ

1部 2,000円

懇親会参加希望者が多数の場合は、予定人数に達した時点で当日受付を締め切らせていただくことがあります。ご希望の方は事前になるべく早く大会事務局にお申し込みください。

名誉会員、賛助会員の皆様は、お送りした招待状をご持参ください。

2. 名札

事前登録済の方には要旨集と共に領収書兼用の名札を郵送いたしますので、当日ご持参の上常時着用お願いいたします。当日参加の方には受付で発行いたします。

3. 発表形式

すべて口頭発表で、会場備え付けの設備を使用したマイクロソフト・パワーポイント(PPT)による発表とします。

(1) 持ち時間は討論時間を含め14分(11分発表、3分討論)です。9分予鈴、11分終了鈴、14分最終鈴となります。

(2) 発表用にはMS PowerPoint2010がインストールされたWindows7 PCを準備しています。発表にあたってはこれを使用し、補助者を配置しますが操作は発表者各自が行ってください。

(3) 発表用のファイルは講演番号と氏名を明記したCDRまたはDVD-Rに入れてご持参ください。ファイル名は、講演番号+氏名としてください。

(4) 全日程の発表用ファイルはABC各会場(農学部N11、N21、N31教室)で、9月10日(土)8:30

~12:00の間に、会場担当者にCDR/DVD-Rを渡してください。コンピューターのデスクトップにコピーしますので、試写、確認してください。コピーしたファイルは講演終了後、実行委員会で責任持って消去いたします。

4. 昼食

大会期間中9月10日(土)は大学構内クラーク会館生協食堂、レストラン エルムが営業しております。

5. 休憩室

9月10日(土)は、受賞講演終了後に大講堂(農学部4階)を休憩室として開放いたします。9月11日(日)は、道民生活センターかでの2.7の6階和室すずらん休憩室を設置いたします。お茶、コーヒーなどを用意しておりますので、ご利用ください。

6. 喫煙

北海道大学および道民生活センターかでの2.7は、原則として構内禁煙となっております。ご理解とご協力をお願いいたします。

7. 交通アクセス

各会場へのアクセス方法は、プログラムの10頁に掲載してあります。詳細は、日本菌学会第55回大会、北海道大学および道民生活センターかでの2.7のホームページをご確認ください。

*日本菌学会第55回大会HP

<http://www.knt.co.jp/ec/2011/msj55/gaiyo.html>

*北海道大学HP

http://www.hokudai.ac.jp/footer/ft_access.html

*かでの2.7HP

<http://homepage.kaderu27.or.jp/intoro/access/index.html>

8. その他

外部からのご連絡は前記の大会事務局あてにお願いいたします。緊急のご用のみ受け付けます。

交通アクセス

*新千歳空港から JR 札幌駅まで

JR	列車	快速エアポート
	空港から札幌駅までの所要時間	36分
	運賃	片道 1,040円
	運行間隔	約15分間隔
バス	行先	全日空札幌支店前（札幌駅南口）
	空港から札幌駅までの所要時間	約80分
	運賃	片道 1,000円

9月10日（土）

大会会場：北海道大学農学部

所在地：〒060-8589 北海道札幌市北区北9条西9丁目

*JR札幌駅から農学部まで徒歩15分

懇親会会場：札幌京王プラザホテル

所在地：〒060-0005 札幌市中央区北5条西7丁目2-1

*北海道大学農学部から京王プラザホテルまで徒歩10分

9月11日（日）

大会会場：北海道立道民生活センターかでの2.7

所在地：〒060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目

*地下鉄さっぽろ駅10番出口から道民生活センターかでの2.7まで徒歩7分



北海道大学札幌キャンパスでは、環境面や安全面からも不要不急の自動車利用の抑制を図るため、大学構内への自動車の入構を原則有料化しています。詳しくは北海道大学ホームページをご覧ください。

<http://www.hokudai.ac.jp/sisetu/ippan/nyuukou/tetsuzuki/tetsuzuki.html>